データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
003	00882	認知者死亡日_不詳・不明フラグ	身分事項_認知_親に対する認知			X	1	052		任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の死亡日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	・認知届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 ・届出委託時に、認知者が死亡している場合に記録する（認知者の死亡日を記録する）	◎
003	00883	認知者死亡日_不詳・不明表記	身分事項_認知_親に対する認知			N	72			条件付き必須	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の死亡日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00300882が1、2の場合	◎
003	00884	認知者の戸籍_本籍	身分事項_認知_親に対する認知			N	100			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における本籍	認知者が日本人の場合に記録する	◎
003	00885	認知者の戸籍_本籍_都道府県	身分事項_認知_親に対する認知			N	4			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における本籍の都道府県	認知者が日本人の場合に記録する	◎
003	00886	認知者の戸籍_本籍_市区郡町村名	身分事項_認知_親に対する認知			N	12			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における本籍の市区郡町村名	認知者が日本人の場合に記録する	◎
003	00887	認知者の戸籍_本籍_町字	身分事項_認知_親に対する認知			N	120			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における本籍の町字	・本籍を街区符号を用いて表示する場合は丁目まで、地番号を用いて表示する場合は町字まで記載する ・認知者が日本人の場合かつ本籍に町字が存在する場合は、出力すること	◎
003	00888	認知者の戸籍_本籍_地番号または、街区符号	身分事項_認知_親に対する認知			N	50			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における本籍の地番号または、街区符号	認知者が日本人の場合かつ本籍に番地号または、街区符号が存在する場合は、出力すること	◎
003	00889	認知者の戸籍_筆頭者	身分事項_認知_親に対する認知			N	210			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における筆頭者氏名	認知者が日本人の場合に記録する	◎
003	00890	認知者の戸籍_筆頭者_氏	身分事項_認知_親に対する認知			N	105			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における筆頭者の氏	認知者が日本人の場合に記録する	◎
003	00891	認知者の戸籍_筆頭者_名	身分事項_認知_親に対する認知			N	105			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の戸籍における筆頭者の名	認知者が日本人の場合に記録する	◎
003	00892	認知者の国籍	身分事項_認知_親に対する認知			N	60			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の国籍	認知者が外国人の場合に記録する	◎
003	07139	認知者の国籍・地域	身分事項_認知_親に対する認知			N	60			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の国籍・地域	認知者が外国人の場合に記録する	◎
003	00893	認知者の生年月日	身分事項_認知_親に対する認知			DATE	10			条件付き必須	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の生年月日	不詳日を許容する ※※00300894がnullでない場合	◎
003	00894	認知者の生年月日_不詳・不明フラグ	身分事項_認知_親に対する認知			X	1	052		任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の生年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	認知者が外国人の場合に記録する	◎
003	00895	認知者の生年月日_不詳・不明表記	身分事項_認知_親に対する認知			N	72			条件付き必須	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知者の生年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00300894が1、2の場合	◎
003	00896	認知の方式	身分事項_認知_親に対する認知			N	50			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知の方式	外国の方式で認知が成立した場合に記録する	◎
003	00897	裁判所	身分事項_認知_親に対する認知			N	50			任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知の調停手続きを行う裁判所名称	外国の裁判所で認知が成立した場合に記録する	◎
003	00898	届出日	身分事項_認知_親に対する認知			DATE	10			条件付き必須	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知届を提出した年月日	不詳日を許容する ※※00300900がnullでない場合	◎
003	00899	届出日_元号	身分事項_認知_親に対する認知			X	1	031		条件付き必須	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知届を提出した年月日における元号	※※00300900がnullでない場合	◎
003	00900	届出日_不詳・不明フラグ	身分事項_認知_親に対する認知			X	1	052		任意	子の身分事項欄に記載の死亡した親の認知に関する、認知届を提出した年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ	遺言による認知、裁判による認知の場合に記録する	◎